

平戸警察署協議会第3回会議議事概要

日 時	令和6年10月23日（水） 13時30分～15時30分
場 所	平戸警察署講堂
出席者	<p>1 協議会 北川会長 田中委員 久家委員 福田委員 吉田委員</p> <p>2 警察署 山本署長 林警務課長 田崎交通課長 七山地域課長 生活安全係長 警備係長</p> <p>3 書記 留置係長</p>
会議の状況	<p>1 前回会議での協議会の意見に対する推進状況について 署長及び警備係長から、前回協議会における提出意見である「台風シーズンにおける災害防止対策について」に対する推進状況について、次のとおり説明があった。 (1) 災害発生時の迅速・的確な対応を実施した。 (2) 関係機関との連携強化を実施した。 (3) 広報活動及び訓練を実施した。</p> <p>2 諮問テーマへの協議会の答申に対する推進状況について 署長及び生活安全係長から、前回協議会における諮問テーマ「子供たちの夏休み期間中における各種事件事故防止方策について」に対する推進状況について、次のとおり説明があった。 (1) 保護者に対する広報活動を推進した。 (2) 危険箇所に対する情報提供を実施した。 (3) SNSによる被害防止に関する情報提供を実施した。</p> <p>3 令和6年7月から9月までの業務重点推進結果について 署長及び各課長から、次のとおり説明があった。 (1) 夏休み期間（前後）中における少年非行及び犯罪被害防止対策の推進した。 (2) 各種犯罪検挙を推進した。 (3) 水難事故防止及び夏休みにおける雑踏事故防止を推進した。 (4) 飲酒運転の根絶を推進した。 (5) 台風シーズンにおける災害防止対策を推進した。</p> <p>4 令和6年10月から12月までの業務重点推進計画について 署長から、次のとおり説明があった。 (1) 犯罪情勢に応じた各種犯罪抑止対策の推進 (2) 指名手配被疑者の捜査強化 (3) 制服、パトカーを見せる活動の強化 年末における警戒活動の推進 (4) 高齢者による交通事故防止 (5) 警護活動の推進</p> <p>5 諮問テーマに対する答申について 署長から、協議会に対して諮問があり、協議会から次のとおり答申された。 (1) 諮問テーマ 秋の行楽期における登山中の遭難事故の効果的な防止策について</p>

<p>会議の状況</p>	<p>(2) 協議会からの答申 ア 登山者に対する広報活動の推進 イ 看板設置の働きかけ ウ 署員による実態把握</p> <p>6 諮問テーマの設定について 署長から、協議会に対して次のとおり諮問テーマが設定され、次回協議会において答申されることとなった。</p> <p>(1) 諮問テーマ 高齢者の交通事故防止方策について</p> <p>(2) 設定理由 社会では高齢化が一層進み、平戸署管内においても高齢者による交通事故が発生しているが、当署管内で交通事故当事者に高齢者が占める割合は、令和5年中48.5パーセントであったところ、令和6年9月末時点で昨年を7.5ポイント上回る56パーセントと高率であることから、被害・加害を含め、今後における「高齢者の交通事故防止」を進めていくための効果的な方策について、委員の皆様の御意見を伺いたい。</p>
<p>提出意見</p>	<p>○ 年末年始における各種事件事故防止について 年末年始にかけて飲酒の機会が増えることから、飲酒に絡む各種事件事故を防止すると共に、最近、世間を騒がせている、いわゆる闇バイトに関する強盗等の凶悪事件の抑止活動を推進してもらいたい。</p>